

西 彼 保 健 所 感 染 症 情 報

令和8年 第 34 週 令和8年8月17日 ~ 令和8年8月23日

全数把握対象感染症 発生状況

※西彼保健所感染症情報の全数報告数は報告の週で掲載しています
(県感染症情報速報は診断の週で掲載していますので数が一致しない場合があります)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	【第34週】 日本紅斑熱 患者1名(80代・女性)
五類感染症	報告なし

定点把握の対象となる5類感染症発生状況(定点医療機関当たり患者数) ↑;前週より増加 ↑↑;2週連続増加 ↑↑↑;急増

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
			警報レベル		注意 報レ ベル				警報レベル		注意 報レ ベル
	33 週	34 週	開始	終息			33 週	34 週	開始	終息	
インフルエンザ	0.0	0.8 ↑	30	10	10	突発性発しん	0.00	0.00			
COVID-19	0.20	0.60 ↑				ヘルパンギーナ	0.33	0.33	6	2	
急性呼吸器感染症（ARI）	34.6	56.4 ↑				流行性耳下腺炎	0.00	0.00	6	2	3
R S ウイルス感染症	1.33 ↑↑	1.00				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	0.00	1.33 ↑	3	1		流行性角結膜炎	3.00	10.00 警報	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.33	2.33 ↑	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	1.33	6.67 ↑↑↑	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.67 ↑↑	0.00	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	1.00	0.00			
手足口病	1.00	1.00	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑（リンゴ病）	0.00	0.00	2	1		感染性胃腸炎 （ロタウイルス）	0.00	0.00			

トピックス・季節情報

夏季休暇に海外渡航された皆さまへ

感染症には、潜伏期間(感染してから発症するまでの期間)が数日から1週間以上と長いものもあり、渡航中又は帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。
海外旅行から帰ってきて、何らかの体調不良を訴える方は、全旅行者の数十パーセントに及ぶと言われています。
特に、下痢などの胃腸症状、皮膚の異常、咳、そして発熱がよくみられる症状です。
「まさか自分が?！」と思わず、医療機関を受診しましょう。

旅行先での行動を整理しておきましょう

●旅行先と旅行期間

旅行先によって流行している疾患は異なります。感染症には潜伏期間があるため、滞在地に入ってから発熱するまでの経過時間は、特定の感染症を疑うために重要です。

●行動

生水や衛生状態の怪しい食べ物を食べましたか?
住血吸虫症がはやっている土地に滞在しましたか?
淡水で泳いだりしましたか?
動物に咬まれる、引っ掻かれた。また、蚊やダニに刺されたり、咬まれたりしなかったですか?
現地の医療機関で注射を受けたりしましたか?
●宿泊先の環境
空調や網戸があり、蚊の侵入を防げていましたか?

何か変?旅行後の体調チェック

特に、下痢などの胃腸症状、皮膚の異常、咳、発熱がよくみられる症状です。受診前にチェックシートで行動歴、症状を確認してみましょう!



(参考) 厚労省・検疫所FORTHホームページ

